

胃・大腸の年間内視鏡検査数6,000件！ とよしまクリニックで 「やさしい内視鏡検査」を

とよしまクリニック

とよしまクリニック(世田谷区成城、豊島病院長、03・5429・9555、<http://ichou.com/>)は、平成14年に開院して以来、病気の早期発見による健康維持をモットーに、地元の方のみならず、遠方からも多数来院される診療所である。胃・大腸の内視鏡検査数6,000件、年間の大腸内視鏡手術件数1,000件と、全国でも屈指の内視鏡検査実績を誇っている。

患者の支持を集める理由は「苦しくない内視鏡検査」を行っていることである。

最新の医療機器や、点滴から麻酔薬や鎮痛剤を注射するなど患者の負担を最小限に抑えるために開発された方法を駆使して、苦痛をほとんど感じない、あるいは眠った状態で、ストレスなく検査を受けられるように配慮されている。内視鏡に対しての抵抗感や痛みが強い方でも楽に手術を受けることができるので、多くの患者にご満足いただいている。豊島院長をはじめとした、熟練した技術を持つ



経験豊富な医師が揃っており、予約の空き状況もホームページで随時更新され、近日常の受検を希望される方にも迅速に対応して「最高の内視鏡を1人でも多くの患者さんへ」という開院以来の目標を日々実践し続けている。

今日までの実績が注目されて、読売新聞社発行『病院の実力2014総合編』の「胃がん・大腸がんの消化器内視鏡検診・治療特集」欄に掲載されるなど、マスコミからも多数の取材を受けている。

もし、胃腸に不安を感じながら内視鏡検査を躊躇っているという方は、一度とよしまクリニックにご相談いただき、同院の「やさしい内視鏡検査」で健康不安を払拭されてはいかがでしょうか。



豊島病院長